

日本人ブラジル移住110周年記念

ブラジルが世界の食料危機を救う



第1期 日系パワーの挑戦

不毛の地「セラード」を巨大穀倉地帯に変えた

2018 **6/16** 土 ~ **8/26** 日

海外移住と文化の交流センター
1階特別展示場

入場無料

開場：午前10時～午後5時（入場は午後4時30分まで） 休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）

■ 主催：一般財団法人 日伯協会、神戸市 後援：独立行政法人 国際協力機構「JICA関西」

1990年代半ばまで穀物輸入国だったブラジルは、日本の約5.5倍という広大な不毛の地「セラード」を巨大穀倉地帯に変え、わずか25年で世界一の穀物輸出国に躍進しました。世界の食料危機を救う供給力を備え、穀物市場の安定化に貢献しています。

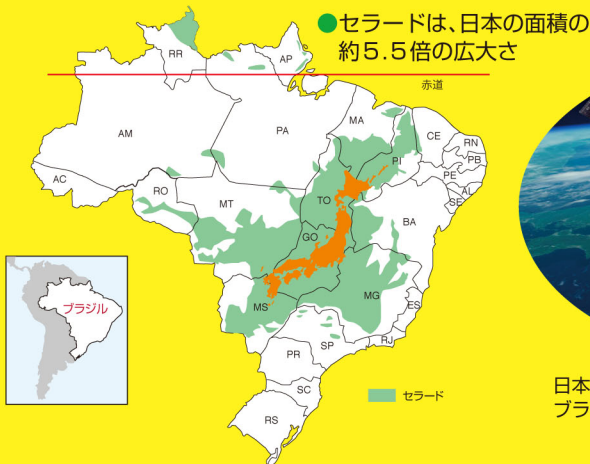
セラード開発には、日系パワーの不屈の挑戦があります。JICAが実施した日本の技術協力と資金協力、日本商社の活躍、そして何より、日本から海を渡った移民とその子孫たちの情熱と努力があることを忘れてはなりません。



セラード開発で発展した都市のひとつ。地平線まで畑が広がっている



セラードは、日本ブラジルの農業開発プロジェクトで緑の大豆畑に変貌した



NIPPAKU Since 1926

一般財団法人 日伯協会 Associação Nipo-Brasileira
〒650-0003 神戸市中央区山本通3丁目19-8 海外移住と文化の交流センター2階
電話・ファックス 078-230-2891 E-mail info@nippaku-k.or.jp
URL <http://www.nippaku-k.or.jp>

- JR・阪神電車「元町」東口より鯉川筋を北へ徒歩15分 神戸市営地下鉄「県庁前」より、徒歩10分
- 神戸市営バス：「三宮駅前」または、「元町駅前」から⑦系統に乗車「山本通3丁目」下車、北西へ徒歩3分または「山本通4丁目」下車、東へ徒歩3分
- * お車の方は、当センター北側の有料駐車場をご利用ください。